別記第１号様式（第５条、第６条関係）

富山県自宅再建利子助成事業申請書兼実績報告書

令和　　年　　月　　日

富山県知事　様

（申請者：被災した本人又はその親族）

|  |  |
| --- | --- |
| フリガナ |  |
| 氏　名 |  |
| 電話番号 |  |

　富山県自宅再建利子助成事業要綱第５条及び第６条の規定により、関係書類を添えて下記のとおり助成金の申請及び実績報告します。

　なお、この申請書兼実績報告書及び関係書類に記載の事項は、事実に相違ありません。

（申請内容）

|  |  |
| --- | --- |
| 被災時の住所 | 〒　　　　　　　　　　 |
| 再建先の住所（現住所） | 〒　　　　　　　□被災時の住所と同じ（☑をすれば記入不要）富山県 |
| 再建先に入居を開始した日 | 令和　　　年　　　月　　　日 |
| 助成対象者の要件　※該当するものにチェック☑ |
|  | 罹災証明書の区分 | □全壊　　□大規模半壊　　□中規模半壊　　□半壊 |
| □準半壊　　□一部損壊※第３条第１項第１号オに規定する、その他知事が認める者に限る |
| 被災者生活再建支援法の被災世帯区分（第２条第２号ロ又はハ） | □住宅の敷地に被害が生じ、その住宅をやむを得ず解体した世帯　□長期避難世帯として認定された世帯 |
| 応急仮設住宅等の入居状況 | □公営住宅　　　□賃貸型（みなし）応急住宅　　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 申請者と融資を受けた者との親族関係 | □申請者本人　※リバースモーゲージ型融資の方は申請者本人のみ□申請者以外　　氏名（　　　　　　　　 　　　　）　　　　　　　　申請者との続柄（　　　　 　　　）　　　　　　　　電話番号（　　　　　　　　　　　 ） |
| 融資を受けた金融機関等名 |  |
| 融資額及び返済期間等 | 円／返済期間　　　　　　　年　　 |
| 融資時の貸付利率 | 貸付利率　　　　　　　　　％ |

（確認事項）※全ての項目にチェック☑（1、２に☑がない場合は助成の対象となりません）

|  |  |
| --- | --- |
| １　本助成金の申請兼実績報告時点において、全ての県税の納付状況について | □未納はありません |
| ２　暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第２条に規定する暴力団及び暴力団員等、又はこれらの者と密接な関係を有する者の確認について | □いずれにも該当しません |
| ３　再建先に入居した時点で、 | 23歳未満の扶養親族はいますか | □はい□いいえ |
| 世帯員に障害者または特別障害者はいますか | □はい□いいえ |
| 世帯員に60歳以上の方はいますか | □はい□いいえ |

（添付書類）　※提出する関係書類にチェック☑

|  |
| --- |
| **共通** |
|  | １　罹災証明書（写） | □ |
| ２　課税所得証明書（住宅を再建し、その住居に入居した日の属する年の前年のもの（前年の課税所得証明書が取得できない場合は、前々年のもの））※原則世帯全員分 | □ |
| ３　借入関係書類（住宅債務に係る金銭消費賃借契約書の写し、抵当権設定契約書の写し（ない場合には工事請負契約書等）、返済予定表の写し） | □ |
| ４　住宅再建後の住民票（再建した住宅に入居する世帯員全員の続柄記載のもの） | □ |
| ５　入居者一覧（別記第１号添付様式） | □ |
| **別居する扶養親族がいる場合** |
|  | ６　戸籍謄本又は戸籍抄本（再建する住宅に入居する者と別居する扶養親族の関係が分かるもの） | □ |
| ７　別居する扶養親族の課税所得証明書（住宅を再建し、その住居に入居した日の属する年の前年のもの（前年の所得証明書が取得できない場合は前々年のもの）） | □ |
| **障害者または特別障害者（要綱別表２の２の表中(２)又は(３)の要件を満たす者）がいる場合** |
|  | ８　身体障害者手帳、療育手帳、精神保健福祉手帳の写し（氏名、生年月日、障害の程度が記載されている箇所） | □ |
| **申請者と融資を受けた者が異なる場合** |
|  | ９　申請者と融資を受けた者の続柄が分かる書類（戸籍謄本等） | □ |
| **その他** |  |
|  | 10　知事が必要と認めるもの | □ |